

患者さんが安心して末永く通院できる
快適な施設を目指して

医療法人 八田内科医院 ニュースレター vol.8



Hatta Medical News

今年も蚊の季節が近づいて来ました

昨年の、デング熱騒ぎ、皆さん覚えておられますか？ 昨年8月下旬から毎日のように報道されていましたが、冬になると蚊がいなくなりますので、報道されなくなりました。しかし、これでももう安全というわけではありません。今年も散発的に流行すると懸念されます。

昨年の報道でデング熱という名前を初めて耳にされた方も多いのではないのでしょうか？ デング熱は、マラリアや日本脳炎と同様、蚊が媒介するウイルス感染症ですが、マラリアや日本脳炎と比べてあまり知られていないのはどうしてでしょうか？ 重症化するリスクが高くないことと、ワクチンや治療薬がなく予防ができないこと、国内での感染報告がなかったことなどが、その一因だと思われます。

これまでも毎年200人程度の報告がありましたが、海外からの帰国者ばかりでした。デング熱を媒介する蚊二種のうち、ネッタイシマカは東南アジアや中南米に多く生息しています。田舎や山林に多いマラリアと違い、都市部で発生しやすい感染症なので、観光地やリゾート地でも感染する危険があります。渡航する場合は蚊に刺されないように十分に注意を払う必要があります。

もう一種類のヒトスジシマカは日本にも多く生息しています。昨年は渡航歴のない国内感染者が多数発生しました。デング熱に感染した旅行者が日本で蚊に刺され、その蚊が他の人を刺すことで感染が広がります。国内であっても油断はできません。また、デングウイルスには4種類あり、一度感染しても別のタイプに感染することがあり、重症化する一因と考えられています。

蚊はほんの少しの水があれば繁殖します。ペットボトルのキャップや、ふせて置いてあるバケツの底でも、雨が降ればボウフラがわきま

す。屋外になるべくものを置かないようにしましょう。また、屋外で過ごす際には、長そで長ズボン、長めの靴下を着用し、虫よけスプレーを使用しまし

う。日本の虫除けスプレーは一般に効力が弱く、短時間で効果がなくなるものも多いため、海外の流行地域を旅行される場合は、現地で調達し服の上から十分に散布することをお勧めします。強い虫除け剤を直接肌に塗ると、かぶれることもありますので、ご注意ください。

<デング熱の自覚症状>

突然の発熱（38℃以上）

発疹 悪心・嘔吐 骨関節痛・筋肉痛 頭痛 点状出血



祖父、亮三（元武田農園園長）の時代から伝わる八田家の5月人形です。本当に凛々しいお顔ですね。このような武将にあこがれるのは私だけではないでしょう。

（撮影：院長）



皆さん、ようやく春らしい天気になってきましたね。黄砂や花粉症の残っている方にはまだつらい季節ですが、いかがお過ごしですか？ 一郎先生の膝の手術も無事に終わり、元気に退院し、予定通り5月11日より復帰予定です。

さて、今回の「Hatta Medical News」vol.8は、今年も危惧されるデング熱に関する情報です。昨年の大騒ぎを記憶されている方も多いのではないのでしょうか？ 今年は大丈夫？ 有益な情報ですので一読ください。

今年6月から八田医院で胃カメラが始まります。嫌だなーと思われる方も多いと思いますが、日本人は胃がん大国ですから、要注意です。『私は胃は大丈夫です』と言い切る方がおられますが、根拠のない自信です。当院は皆さんの胃も守ります！

今回のスタッフ紹介は、“笑顔満点”受付事務の森 真美さんです。どうぞご期待下さい！

医院の改修工事では、皆様にご迷惑をおかけしています。工事もいよいよ大詰めを迎えています。次号（7月1日配布予定）の時には、grand openしますように！

5,6,7月休診

*5/3-5/6休診

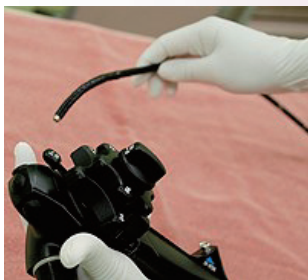
*一郎先生休診 5/10まで

*6/17(水)一郎先生休診

*7/17(金)院長10:00～
（前日九州で講演のため）

以上、予めご了承ください。

胃カメラが始まります！



今年6月からいよいよ八田内科医院開設以来初となる、上部消化管内視鏡（通称：胃カメラ）が始まります。皆さんの苦痛を和らげるように、できるだけ柔らかく、細い内視鏡を用意しました。基本は口から挿入します。10分程度の検査

です。ご安心ください。この検査で診断される病気としては、食道炎、食道がん、胃炎、胃潰瘍、胃ポリープ、胃がん、十二指腸潰瘍などがあります。下記グラフに示すように何と言っても、日本人は胃がんの多い民族です。はっきりした自覚症状が出てからでは手遅れの事も多いので、少しでも気になったら胃カメラを受けましょう。今回



胃がんになった人の数は？

	部位	人数
1位	胃	125,730人
2位	大腸	118,979人
3位	肺	107,241人

2010年 部位別がん罹患数（男女計）

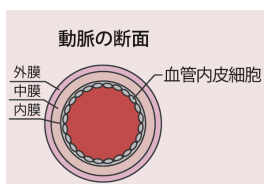
公益財団法人 日本対がん協会HPより

導入する機械は、特殊光により粘膜の微小な血管や腫瘍の模様を強調して観察し、食道がん・胃がん・大腸がんなどの早期発見を可能とする最新の『NBⅠシステム』を導入しています。

より早期の動脈硬化を知りたい人へ

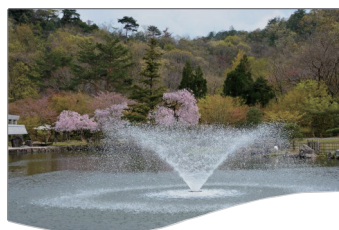
血管内皮機能検査が6月から始まります！

15分ほどで血管のイキイキ度をみます



血管内皮は、血管の内側を覆っている一層の細胞です。この細胞から血管をしなやかに保つ物質（一酸化窒素：NO）が放出されています。NOの出入りやすさを見ることで、より正確な血管年齢を知ることが出来ます。院長は、このNOと血管内皮の研究で医学博士を取得しています。

これまでの動脈硬化検査（CAVI）は主に血管の外膜（硬さ）を評価しています。今回のFMDは、より早期の血管障害の検出が可能です。CAVIと合わせてご利用ください。糖尿病、高血圧、高脂血症、高尿酸血症、メタボの方などの生活習慣改善の目安に大変有用です。保険適応検査ですので、安心して受けられます。年一回の精査の際などに是非お受けください。



京都国際会議場
（宝ヶ池）、医学会
総会にて
撮影（院長）

スタッフ紹介 森 真美さん

こんにちは、受付の森 真美（もり まみ）です。昨年の夏に体調を崩し、専門医である院長に診てもらいました。京大病院への紹介状を手にドキドキしていた私ですが、お薬を服用し経過をみていきましょう・・・ということになりホッとひと安心しました。今更ながら健康であることの大切さを改めて感じています。



八田内科医院に来院される患者さんを拝見していると、皆さん年齢を感じさせない若さでびっくりしています。上手に病気と向き合い、付き合いながら健康を気遣ってられる姿に、私もしっかりと自分自身の身体と向き合っていかなければと思います。まだまだ覚えることが沢山あり、いつまでも勉強中の私ですが、これからも健康をモットーに明るく、元気に頑張っていこうと思っていますので、どうぞ宜しくお願いします。久保美奈子さんから感謝状が届きましたので下段に紹介します。

感謝状

森 真美殿

あなたは、患者さんにやさしく、はきはきとした対応をされていて、いつもニコニコ、医院のムードメーカーです。あなたがいるだけで周りを『ばあー』と明るくさせ、皆を笑いの渦へ楽しい気分に変えてくれます。この事に感謝の気持ちをこめて、ありがとうございますこれから元気でにこやかでいてください。

久保美奈子より

次号は、「いつも笑顔の受付と処置室の花」、最近、一人二役になった久保美奈子さんの素顔に迫ります！どうぞご期待ください！